



海のフィールドノートを作ろう！



海の活動を支えるグッズ作り

濡れた状態でも字や絵が描ける便利なボード作りです。
定期的に活動する場合は、道具として用意しましょう。

対象 小学生～大人
場所 海辺全般（屋内）
時間 30分

ステップ1 の前に…

1. 用意するもの

- | | |
|---------------------------------|-----------|
| ① プラ製下敷き（白色） 必要な大きさに切断して調整する | ③ ゴム紐 |
| ② 短い鉛筆 | ④ スチールたわし |
| ⑤ はさみ | |



ステップ1 の本番！

1. 角を丸くする（約5分）

用意した下敷きの角を、丸くなるようにはさみで切れます。
硬い下敷きを切るので、子供にやらせる場合は十分注意しましょう。



2. 下敷きを加工する（約25分）

- ① 下敷きをたわしでこする
次に下敷きをスチールたわしでこすり、細かい傷をつけていきます。
まんべんなくこすりつけられるように注意しながらひたすら傷をつけます。

② 穴を開ける
たわしの作業が終わったら、角にパンチで穴を開けてゴム紐を2本を結びます。
1本は輪にして手首などにかけられるようにして、もう1本は鉛筆など使用する道具をくくります。

ココがポイント

定規の役割も！

1 辺に定規を当ててマジックで目盛りをつけておくと、観察時にノートで生物の大きさを測ることができます。

